

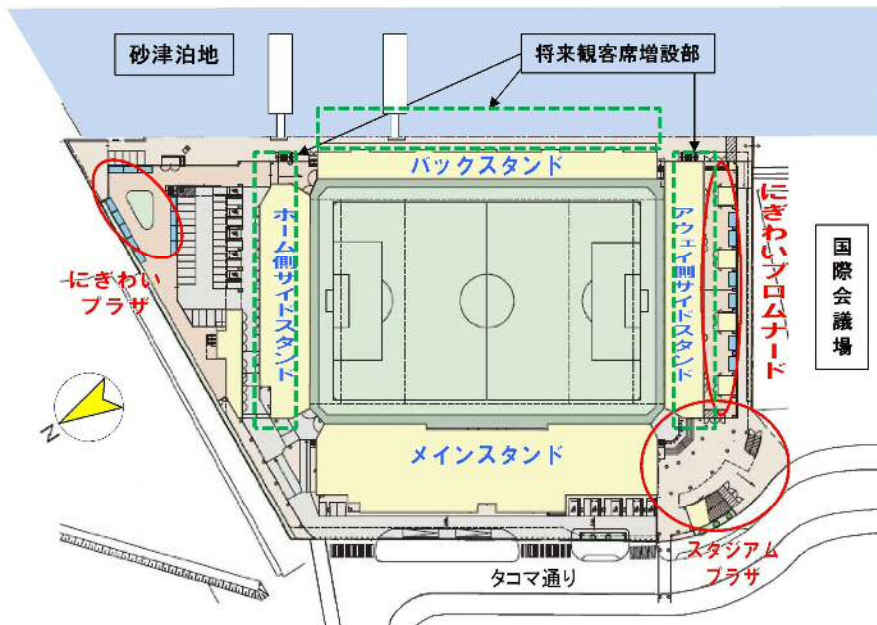
1 事業者からの提案概要

① 建築概要

- 観客席数 15,066席 (メインスタンド全面に屋根あり)
(将来的には、観客席数2万席へ拡張可能)
- 敷地面積 2.7ha
- 階数 6階建
- 構造 RC造一部S造
- デザイン
 - ・屋根は、船のマストをイメージする吊構造のデザイン
 - ・北九州市の新たなシンボル施設となる外観デザイン



② 配置平面図



2 事業者からの具体的な提案内容

① みんながつどい、にぎわいを生む、「海ちか、街なか」スタジアム

- 立地条件を活かしたスタジアム

小倉駅新幹線口地区の拠点性を活かし、周辺施設との連携に配慮した施設配置とし、地区の回遊性を生み出し、地区の活性化に貢献します。



○ 施設の配置計画

- ・敷地中央にフィールドを配置し、その周囲4面に観客席を設置
- ・敷地北側には、イベント等を行う「にぎわいプラザ」を設置



にぎわいプラザ

- ・敷地南側に、スタジアムの玄関として施設の顔となる「スタジアムプラザ」と、飲食売店スペースを連続的に配置した、「にぎわいプロムナード」を設置。



スタジアムプラザ



にぎわいプロムナード

- 市民へのスポーツ振興及び周辺地域を含めたにぎわいの創出
「スポーツ振興イベント」、「健康増進イベント」、「ギラヴァンツ北九州サポートイベント」等を自主事業として実施

② 夢と感動を生み出す「ダイナミック」スタジアム

- 躍動感、臨場感にあふれたスタジアム
ピッチとスタンド最前列との距離が近接すると共に、最前列席では地面に近いところまで低くなっており、選手と観客の一体感を演出
- 多様なファン層のため、多彩なシートバリエーション
VIP・スカイボックス・ビジネスシート、ファミリー席、一般席、車椅子用の席を設置

③ 環境未来都市にふさわしい「エコ」スタジアム

- メインスタンド屋根に195kWの太陽光発電設備を設置
- 建設材料にはリサイクル性の高い材料、人体や環境に影響の少ない材料を積極的に使用
- 高効率型蛍光灯やLED照明の採用、雨水の便器洗浄水使用等による省エネ、省資源化



太陽光発電施設設置イメージ

④ 地区の活性化を図るエリアマネジメントへの積極協力

- 小倉駅周辺の商店や各企業、団体等と連携・協力
- 小倉駅周辺の活性化と施設の有効活用のため、健康・スポーツ活動の魅力を伝えるマーケティング活動を提案